

3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(6月) くろんど園地への上り遊歩道は涼しく、オオルリ・キビタキ・ウグイス・ソウシチョウの声が入れ替わりに切れ目なし、ヤブサメも近くで鳴き、姿も見えた。園地に入って(姿は見えなかったが)ホトギスの声が何回も、メジロ・エナガを中心とする混群に会うことができ、センダイムシクイの幼鳥を見た人もあった。昼食後にサンコウチョウの声、何回も「月日星ホイホイ」と呼んでくれ、雄雌が確認できたので、繁殖を期待したい。更に帰りの下り傍示集落で、道路すぐ近くにキビタキ雄が姿を見せ、くろんど園地からホトギスの声など、夏鳥・留鳥が終わりまで出て、種数は26種に止まったが、幼鳥も多かった。くろんど園地は木陰が多くすごしやすいだったが、平地に下りると30℃の暑さで汗がどっと噴き出した。

②ほしだ園地(7月) 雨天中止

4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内の定例探鳥会(2019年10月度)案内

10月、秋の渡りのメイン、タカ渡りのピークは過ぎたが、コサメビタキ・エゾビタキ・ノビタキ、そして月末になると林にムギマキ、続いて冬鳥のアトリなどの小鳥、ヒドリガモなどのカモが到着し、どこへ行っても鳥が楽しめる。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場所

第1(日)10/6 枚方牧野 9:00京阪枚方市駅下車ラポールひらかた前

第2(日)10/13 山田池公園 9:30現地公園北入口駐車場

第3(土)10/19 緑の文化園 9:00JR学研都市線四条畷駅東口

第4(土)10/26 くろんど園地 9:30京阪交野線私市駅前

②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・但し1年のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)	「むくどり通信」 (本部)	「むくどり通信」	「むくどり通信」

③ 探鳥会参加費 会員 100円 非会員 200円

(交野野鳥の会のみ会員の方は、大阪支部の非会員になります。)



参加費+名簿記入で探鳥会保険に入っています。しかし、痛みは保証しないので、怪我をしないように。

また、9月・10月はスズメバチが活動する季節なので、蜂が飛んできて騒がないように。

←2019. 9. 25ほしだ園地ハヤブサ雄雌
(河村壽氏)



府民の森ほしだ園地探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第236回)

令和元(2019)年9月28日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)

友田武・神戸徹・斉藤健・近藤輝男

ハヤブサ(河村壽氏) 1. 交野の鳥シリーズ(93)ハチクマ

今月の鳥は、河村壽さんが交野バード8/24に公開された「ほしだ園地」のハチクマである。ハチクマはサシバと並んで秋のタカ渡りの主役、今年は9/25・26にタカ渡りピークがあった。

神戸さん報告によると交野山9/25は右表の通りで、ハチクマ36羽が飛んでいる。

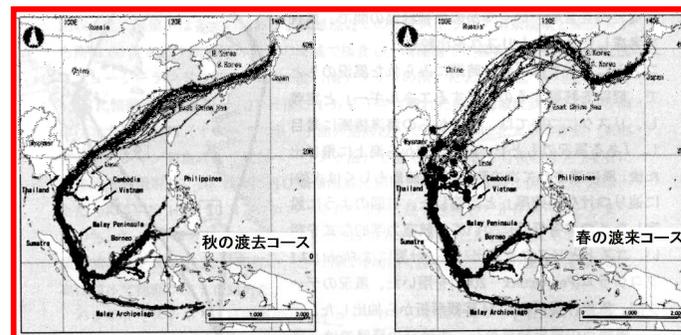
	サンバ	ハチクマ	ツミ	ノスリ	ミサゴ	不明
8:15~8:59	103	7	2		1	
9:00~9:59	18	26		1		
10:00~10:59		1				
11:00~11:59	2	1				
12:00~12:59						
13:00~13:59		1				2
計	123	36	2	1	1	2



↑交野山タカ渡り(9/25)

ハチクマ(河村壽氏)↑

ハチクマは、大阪近郊→中国山地→九州北部→長崎県五島列島→中国大陸と渡り最終的にインドネシアに渡ることが、GPSをつけた解析でわかった。しかも春の渡りでは、秋の渡りの反対コース中国大陸からの直帰



でなく、朝鮮半島経由であった。東シナ海の風の強さ・方向を読んで、日本への往復は春秋でコースを変えていた。↑

ハチクマの渡りコース(春と秋の違い) 樋口他

一方、サシバは九州→沖縄→台湾→フィリピン→インドネシアと島伝いコースでほぼ同じ越冬地に渡っている。この違いは体力だろうか。

(今日、ハチクマ・サシバは無理であるが、ハヤブサは観察できる筈)

2. 今日観察した鳥

科名	種名	年月日	2019					科名	種名	年月日	2019				
			5	6	7	9	10				5	6	7	9	10
			25	22	27	27	26				25	22	27	27	26
		回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	ほしだ	くろんど			回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	ほしだ	くろんど
			233	234	235	236	237				233	234	235	236	237
キジ	ヤマドリ	4			雨			ミサゴ	ミサゴ	339			雨		
キジ	キジ	5			天			カ	ハチクマ	340			天		
カモ	ハクチョウSP	19			中			カ	トビ	342			中		
カモ	オシドリ	24			止			カ	ツミ	354			止		
カモ	ヨシガモ	27						カ	ハイタカ	355					
カモ	ヒドリガモ	28						カ	オオタカ	356					
カモ	マガモ	30						カ	サシバ	357					
カモ	カルガモ	32	4					カ	ノスリ	358	1				
カモ	ハシビロガモ	34						カワセミ	カワセミ	383	1				
カモ	コガモ	38						キツツキ	コゲラ	390	6	8			
カモ	ホシハジロ	42						キツツキ	アカゲラ	393		1			
カイツブリ	カイツブリ	62						キツツキ	アオゲラ	397	1				
ハト	キジバト	74	2					ハヤブサ	チョウゲンボウ	401					
ハト	アオバト	78						ハヤブサ	ハヤブサ	407	5				
コウノトリ	コウノトリ	119						サンショウクイ	サンショウクイ	412					
ウ	カワウ	127	1					カササギヒタキ	サンコウチョウ	418	1	2			
サキ	ゴイサギ	139						モズ	モズ	420					
サキ	ササゴイ	141						カラス	カケス	427					
サキ	アオサギ	144	1					カラス	ハシボソガラス	435	1	3			
サキ	ダイサギ	146						カラス	ハシブトガラス	436	5	15			
サキ	コサギ	148						カラス	キクイタダキ	438					
クイナ	バン	174						シジュウカラ	コガラ	441					
クイナ	オオバン	175		5				シジュウカラ	ヤマガラ	442	4	7			
カッコウ	ホトトギス	185	1					シジュウカラ	ヒガラ	443					
カッコウ	ツツドリ	187						シジュウカラ	シジュウカラ	445	4	9			
アマツバメ	アマツバメ	192						ツバメ	ツバメ	457	35	12			
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193						ツバメ	コシアカツバメ	459					
チドリ	ケリ	195		2				ツバメ	イワツバメ	461	4				
チドリ	コチドリ	203						ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	21	26			
シギ	インシギ	244						ウグイス	ウグイス	464	9	27			

10/5(土) 古(いにしえ)の葛城路・ノビタキ・モズ

集合:9:40 近鉄御所線・新庄駅 西側広場(近鉄南大阪線阿倍野駅 8:50 発急行乗車。尺土駅乗換)

解散:15:45 葛城市歴史博物館前(近鉄御所線・忍海駅すぐ)

担当:福寿 隆司 (090-3034-2588)他 参加費:会員 100 円、非会員 200 円)

内容:5世紀の飛鳥時代に豪族・葛城氏が支配した地、古の葛城路で、農耕地・里山の鳥をじっくり観察する。

科名	種名	年月日	2019					科名	種名	年月日	2019				
			5	6	7	9	10				5	6	7	9	10
			25	22	27	27	26				25	22	27	27	26
		回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	ほしだ	くろんど			回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	ほしだ	くろんど
			233	234	235	236	237				233	234	235	236	237
ウグイス	ヤブサメ	465	3	4	雨			イワヒバリ	カヤクグリ	566			雨		
エナガ	エナガ	466		16	天			スズメ	ニューナイスズ	568			天		
ムシクイ	オオムシクイ	476			中			スズメ	スズメ	569	13	6	中		
ムシクイ	メボソムシクイ	477	1		止			セキレイ	キセキレイ	573	1		止		
ムシクイ	エゾムシクイ	479						セキレイ	ハクセキレイ	574	1				
ムシクイ	センダイムシク	480	15	12				セキレイ	セグロセキレイ	575	2				
メジロ	メジロ	485	9	4				セキレイ	ピンズイ	580					
ヨシキリ	オオヨシキリ	492	1					アトリ	アトリ	586					
レンジャク	キレンジャク	500						アトリ	カワラヒワ	587	7	6			
レンジャク	ヒレンジャク	501						アトリ	マヒワ	588					
ミソサザイ	ミソサザイ	504						アトリ	ベニマシコ	592					
ムクドリ	ムクドリ	506	12	1				アトリ	ウソ	599					
ムクドリ	コムクドリ	508						アトリ	シメ	600					
カワガラス	カワガラス	512						アトリ	イカル	602					
ヒタキ	トラツグミ	514						ホオジロ	ホオジロ	610	2	1			
ヒタキ	マミチャジナイ	520						ホオジロ	カシラダカ	617					
ヒタキ	シロハラ	521						ホオジロ	ミヤマホオジロ	618					
ヒタキ	アカハラ	522						ホオジロ	アオジ	624					
ヒタキ	ツグミ	525						ホオジロ	クロジ	625					
ヒタキ	コマドリ	530						キジ	コジュケイ		1	2			
ヒタキ	ルリビタキ	536						ハト	カラハト(トハト)		2	7			
ヒタキ	ジョウビタキ	540						チドリ	ソウシチョウ		3	16			
ヒタキ	ノビタキ	542							ハイタカSP						
ヒタキ	イソヒヨドリ	549	2					観察種数合計		36	26				
ヒタキ	エゾビタキ	552						個体数		189	206				
ヒタキ	サメビタキ	553						天候		晴	晴				
ヒタキ	コサメビタキ	554						参加者		22	21				
ヒタキ	キビタキ	558	6	9											
ヒタキ	ムギマキ	559													
ヒタキ	オオルリ	561	2	4											

スズメバチに注意

10/23(水)神戸菊水山・ムギマキ

集合:9:30 神戸電鉄鈴蘭台駅東改札口前(阪神梅田駅 8:26 発山陽電鉄姫路行特急乗車。新開地駅で神戸電鉄 9:15 発鈴蘭台行乗車、鈴蘭台駅 9:29 着)

解散:13:00 現地菊水山付近 参加費:会員 100 円、非会員 200 円

担当:松岡 三紀夫 (090-2389-2743)他

内容:菊水山のカラスザンショウに集まっている秋の渡り鳥ムギマキを中心に、エゾビタキ・コサメビタキなどヒタキ類を観察する。